

魚津ロータリークラブ会報誌

2015-2016年度 R I 会長 K.R. ラビンドラン

2015-2016年度 魚津RC会長 羽田 陸朗



第2997回 例会

2015年 12月 4日

- 1、点鐘・握手
- 2、君が代斉唱
- 3、ロータリーソング「奉仕の理想」
- 4、四つのテストの唱和（辻 職業奉仕委員長）
- 5、ゲスト並びにビジターの紹介
- 6、寺崎インターアクト副委員長より復帰挨拶



今日から皆様と一緒に活動します。よろしくお願ひ致します。

7、誕生祝

・12月5日 羽田会長

今日は、最後の60代です。明日70歳になります。

道下小学校へ行って、初めて学校給食を食べ、校内放送を聞いて育ち、還暦も過ぎ、ここまで元気できました。

これからも健康を維持しながら、喜寿、米寿を現役としてやって生きたいという欲張りな希望を持っています。

今日は、ありがとうございました。



8、会長挨拶(羽田会長)

・12月になり、会長になって半年経ちました。

今月はいろんな行事があります。

12月17日(木)インターアクトの皆様との募金活動。

12月24日(木)つくし学園との交流があります。ご協力お願いします。

・先日、労災病院より動脈硬化についてのパンフレットがきました。

それに関して問題になって来るのは、高血圧であり、糖尿病であり、脂質異常症です。

その他に尿酸が高くなると痛風の原因でもありますが、血管の硬化を促進する原因でもあります。昔は貴族の病気と言われていました。

対応する薬もあります。飲み過ぎないように、またプリンタイオフという食品もあります。

おいしく頂くよう心掛け、からだを大切にしましょう。



9、幹事報告(川岸幹事)

・西ロータリークラブより、クリスマス家族会の案内が来ています。

・ガバナー事務局より、地区ロータリー財団からの補助金還元セミナーの案内。

・12月例会案内です。

12月11日(金)会員卓話 青山先生です。

12月18日(金)臨時総会。

12月21日(月)年忘れ家族例会です。会場はグランミラージュです。



- ・12月 SAA補助は、坪野さん、谷川さん、根岸さんです。
- ・12月11日、2000回記念例会等の企画会を開催します。ご協力願います。
- ・志賀原発視察(12月8日)について、坪野さんから案内があります
- ・台湾旅行(平成28年2月)については、参加者募集中です。

10、出席報告(青山出席副委員長)

本日の出席は 23名、欠席は 8名、出席率は 75%でした。2995回のメイクアップは無しで、修正出席率は 75%そのまです。



11、ニコボックスの報告(坪野委員長)



- ・寺崎さんより、長い間休ませていただきました。本日より、例会に出席します。
- ・寺田さんより、第50回北日本新聞主催の北日本文学賞の一次選考に通過いたしました。この先、二次、三次、四次最終選考まで一喜一憂しながら、発表を待ちます。

- ・志賀原発視察については、現在16名の参加です。12月8日(火)午前8時 サンルート裏に集合願います。免許証持参願います。



12、委員会報告

- ・親睦委員会(池上親睦委員長)クリスマス例会を12月21日(月)開催します。その出欠をお願い致します。
- ・広報委員会(稲盛委員)より「ロータリーの友 12号」の紹介致します。



- ・みなさん、こんにちは。14ページに、「ロータリーと地域連携」の記事があります。地域との連携に興味を持ちました。私もこれまでに火災災害を発生させた経験があります。その時、地域の人にもものすごく助けて頂いたことを思い出し、身に染みて感じた記事でした。

- ・また、ページ35に、「友」誌 表紙写真 再募集審査について載っています。魚津は海と山と野と、非常に近いので 天気の良い日には朝日が大変綺麗ですし、夕日も能登に沈む太陽で海が真っ赤になり、田んぼも真っ赤になる。山も真っ赤に染まります。こんなに素晴らしい景色を是非カメラマンが撮って、「ロータリーの友」の表紙写真になれば、いいな～と夢みたいなことを思っています。みなさん、是非応募して下さい。 以上です。

13、各委員会の上半期の活動報告



(1) 会員委員会の報告(大城委員長)

新入会員について、とりあえず1名ということで努力しています。候補者はいろいろいますが、鋭意努力をしているところです。頑張っていきます。

(2) 広報委員会の報告(清水委員長)

事業計画通り、5つの事業を順次行っています。

- ・毎週広報紙を出していますが、特にシリーズとして、ポールハリス語録を載せています。どういう感覚で、どういう意図でポールハリスがロータリーを作ったのか、また進歩させていったのか、ということをご一緒に考えていきたいと載せています。
- また、広報紙には風景の写真とか、その時々写真を使い、すこしでも柔らかに、深みのある広報紙にしたいと思っていますので、みなさんの投稿を待っています。
- ・広浜さん、寺崎さん、これからもご協力お願いします。

(3) 親睦活動委員会の報告(池上委員長)

- ・10月第3例会として旬の会を開催しました。
- ・12月21日は年忘れ家族例会を企画しています。
- ・下半期2月頃、山鍋を食う会をしたいと思っています。
- ・来年6月、お楽しみ会として、魚津の山城ウォークとして天神山城、松倉城、菅沼城、水尾城をめぐる、半日位のマイクロバス旅行を計画しています。
- その準備に、私は「松倉城を知る会」に参加し、勉強をしています。
- ・9月には、ゴルフ大会をしました。以上です。



(4) ニコボックス委員会の報告(坪野委員長)

いつも楽しいメッセージを読ませて頂きありがとうございます。

今年度の進捗状況につきまして報告いたします。

- ・7月から11月末までのニコボックスの合計は、284,000円でした。
- 前年度は290,000円でしたので、ほぼ前年度並みでした。
- 予算書では、800,000円が目標ですが、進捗からいうと36%です。若干足りない。
- 今後とも、皆様のご協力をお願いします。

(5) 地域環境委員会の報告(中尾委員長)

- ・これまで桃山運動公園の整備をしてきましたが、今年度も植樹整備ということで、2月頃手入れをし、綺麗な花桃が見られるようにしたいと思います。
- ・青島公園については、大伴家持の歌碑と私共の記念碑がありますので、整備をする予定でしたが、天候との関係もあって、残念ながら近くで弁当を頂いて終わりましたが、是非来年出来ればと思っています。
- ・また、水族館の周辺の公園整備についても、継続事業として行います。
- ・12月24日はつくし学園のクリスマス訪問です。家族の方も一緒にクリスマスを楽しまれると聞いています。
- ・鴨川清掃事業を市民の皆様と共に、実行いたしました。
- ・労災病院の清掃事業については、病院建設中という状況から実行が微妙です。継続事業として出来ればと思っています。



(6) インターアクト委員会の報告(寺田委員長)

- ・10月18日、金沢の藤華学園、尾山台高等学校で開催された第38回インターアクト年次大会に地区委員の愛宕さんと一緒に参加しました。
- 魚津工業高校のインターアクトクラブからは前会長の高林君、現会長の織井君、



藤本君の3名と引率の先生の参加がありました。

大会では各校の特色ある活動が報告され、とても興味深かったです。

- 10月25日、松任での地区大会には顧問の米田先生と織井君、藤本君が参加して、各校が壇上で紹介されました。
- 12月17日(木)毎年恒例の歳末助け合い募金運動が予定されています。
この募金活動は、ロータリーとして対外的に奉仕活動として紹介出来るチャンスです。
皆さん！万障繰り合わせの上、ご参加願います。その後反省会を予定しています。

(7)財団委員会の報告(平崎委員長)

- 上半期を終わり、トータルで103,000円の積立金に協力して頂きました。
- ポールハリス・フェローを含め多くの会員のご協力をお願い致しました。

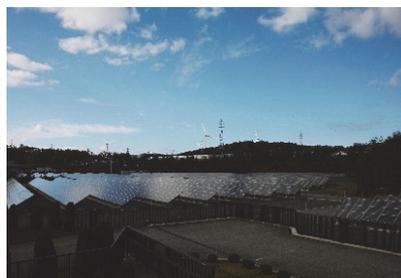
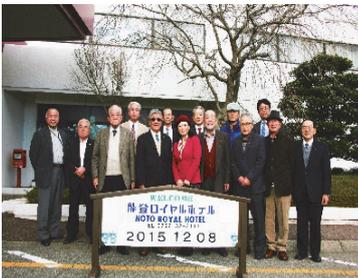


(8)幹事より、60周年記念事業関連について、(川岸幹事)

- 記念植樹の補助金申請を地区に提出していたところ、実績報告として写真の提出を指摘されましたので、今日その手続きをしたいと思っています。

[あとがき]

- 今年は魚津RC60周年記念事業があり、式典や記念講演、懇親会、釜一RCとの友好事業など大変多くの計画を大成功に実行された上、各委員会が事業計画に沿って、当然のように活動されていることは本当に尊敬されます。さすがに魚津ロータリアンです。これからも社会の為に頑張りましょう！
- 12月8日(火)晴天。北陸電力(株)志賀原子力発電所視察研修会がありました。



* 志賀原子力発電所は、撮影禁止でしたので写真はありません。

昼食休憩したホテル前、太陽光発電所展望台から風力発電の強大な風車前、そして、魚津駅前「万両」で反省会、を撮影しました。

皆さん、勉強の機会を作って頂いた北陸電力様に感謝し、また「一期一会」の人生を大切に、和気あいあい、大いに楽しく、語り合いました。

ありがとう ございました。

- 12月8日は、先の大戦「太平洋戦争」の開戦日でした。310万人以上戦死した、大変悲しい戦争でした。いろいろの思いがあることですが、素直に反省し、再びそのようなことが起こらないように、良識のある夫々が行動したいものです。
- ポール・ハリス語録ーその8

ロータリーは思い出に浸る組織ではありません。

どちらかというと、過去の業績より、むしろ未来の活動に価値と目的を置く組織です。

(ロータリアン誌、1923年2月号)